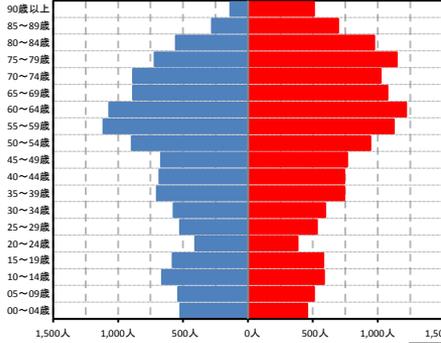
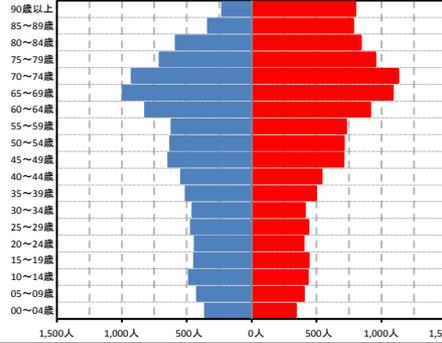


水俣市人口ビジョン【概要版】

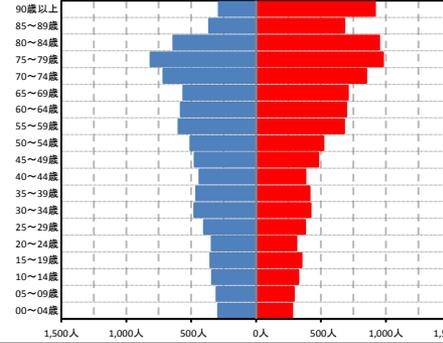
【2010年】 総人口26,978人



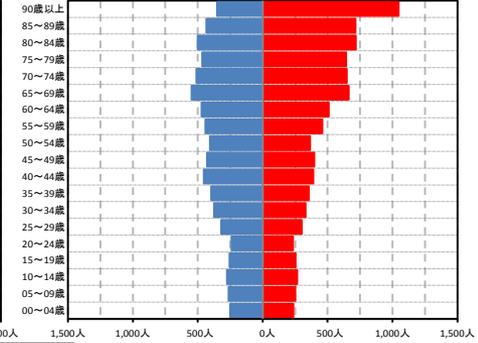
【2020年】 総人口23,151人



【2030年】 総人口19,518人



【2040年】 総人口16,155人



社人研推計データに基づく水俣市の人口ピラミッドの推移（予測）

水俣市まち・ひと・しごと創生総合戦略

4つの基本目標

- ① 水俣を支える産業づくり・安定した雇用の確保
- ② 水俣で夢をかなえる人材を育てる・呼び込む
- ③ 水俣で結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 誇れるふるさと・みなまたをつくる

人口の将来展望

2060年の人口(想定) 20,000人

何も手を打たなければ 2060年の人口は 10,619人まで減少

(国立社会保障・人口問題研究所推計資料による)

【人口減少の影響】

- ◇生産年齢人口の減少 ⇒ 労働力不足、総所得の減少 ⇒ 税収減少
- ◇地域活動の担い手の減少 ⇒ 地域コミュニティの維持が困難
地域文化の継承が困難
- ◇高齢人口の増加に伴う医療福祉分野の労働力不足
- ◇社会保障費負担の増加

水俣市が目指す方向性

【将来目標設定】

2060年の人口推計 18,118人

長期的に18,000人程度で均衡

★総合戦略の推進

目標人口 2万人

【将来目標設定の前提(仮定)】

◆合計特殊出生率

2020年に 2.07

2030年に 2.10

※結婚・出産に関する希望の実現

◆社会減2020年までに均衡(±0)

移住定住策の推進により、若年層の移住・定住5件/年

